

自治 温故創新
考える
思いやる
やりぬく

まごころ

学校便り 6月号
令和4年6月14日
西東京市立田無第三中学校

運動会を終えて

運動会実行委員長 秋本 康太



二年前から行事の縮小や中止、部活動の活動停止、そんなことばかり生徒に伝えてきました。その度に不満も言わず、半分諦め、わかっていたような表情をする生徒たちに、大人としてやるせない、もやもやした気持ちがずっとありました。

感染リスクもありますが、我慢してきた生徒たちに青春と呼ばれるような体験と時間を過ごして欲しいという思いもあり、今回、一日かけての全体運動会を提案させていただきました。不安な部分もあったかと思いますが、了承し、見守って

くださった保護者の皆様、地域の方々には感謝しております。

練習では、実行委員を中心に、自分たちで試行錯誤し、話し合いを重ねながら必死に練習していました。毎日の練習で疲労もあったと思いますが、三年生は自分たちのことだけでなく、下級生たちのことも気かけ、昼休みは下級生に大縄のアドバイスをし、あげるといって全体運動会ならではの場面もありました。また、三年生の有志の子たちが休みの日でも登校し、スローガンの作成や入退場門の塗り直しをしてくれるなど、「三年生」という存在をいつも以上に感じる運動会でした。

当日は競技だけでなく、係の仕事や他学年の応援まで、全てにおいて全力で取り組む姿がありました。中には運動が苦手な生徒や運動会に対して前向きになれない生徒もいたと思いますが、それでもクラスのために一生懸命頑張っている姿がありました。



私事になりますが、この運動会を行うために、四月から相当な時間をかけて準備し、二週間前からは毎日帰宅が遅く、当日も朝早くからグラウンド整備や準備で走り回り、開会式が始まる時には正直へとへとな状態でした。しかし、生徒たちの必死な姿は今までの苦労がどうでもよくなるほど素晴らしく、最高の報酬をいただいたという思いもあり、運動会実行委員長として、進行第一の立場ながらも感動を抑えきれず、閉会式後の総括では生徒の前で言葉を詰まらせてしまいました。

まだ全てが元通りというわけではありませんが、学校にとっても、生徒たちにとっても、大きな一歩になったのではないかと思います。今年の全体運動会の一番の成果は三年生の雄姿を一・二年生が間近で見ることができたことだと思います。来年は一・二年生が三年生の想いを継ぎ、さらに素晴らしい運動会にしてくれることを楽しみに、また一年間頑張りたいと思います。

ありがとうございました。



一所懸命

校長 東山 信彦

運動会練習が始まる時、秋本先生から、全校生徒への話がありました。その中で「運動会担当として頑張る。だからみんなから報酬が欲しい。」という一節がありました。会場にいた一人として、「秋本先生は、何を言い出すのだろう。」とハラハラしましたが、続いて語られた「先生にとって、最高の報酬は、みんなが一所懸命に頑張る姿を見ることだ。」という言葉に、至極納得したものです。秋本先生に限らず、三中の先生方の日夜にわたる運動会に対する取り組みは、まさにその一点に向けて進められてきました。



ある新聞にコロナ禍の中、全国のお祭りの運営にかかわってきたお祭りコーディネーターの言葉が載っていました。曰く、「三年間お祭りが途絶えると、その復活は難しくなる。」中学校は、全課程が三年間。まさに、今年の運動会はその危機に直面していました。三年生ですら、一年時は学年体育発表会、二年時に学年運動会を経験したにすぎません。昨年二年時に、三年生の部を眺める時間を設定することができ、かろうじて伝統の灯を受け継いできましたが、今年運動会が復活できなければ、それも風前の灯となるところでした。当代の三年生は、歴代の三年生を超えようとして頑張る。一・二年生は、その先輩の姿をモデルに、運動会に入り込んでいく。田無三中の運動会は、三年生が、最上級生としてその筆頭に立ち、範を示し、意地を見せることで、質実ともに充実した運動会を作り上げます。

当日、どの競技でも、全力で走り、跳びました。それぞれの学年が練習の成果を発揮しました。特



に、午後からの、全学年共通種目の大縄や、全員リレーでは、上級生の意地を見せ、その面目を保ちました。今年より、各クラスの応援席に運びこまれたクラス旗は、終日、誰かの手によって打ち振られ、声援とともに、選手の背中を押し続けました。いい加減な競技態度の全くない、まさに一所懸命の姿。六〇年にわたる間、同じ校庭で繰り広げられてきた歴代の運動会に、引けを取らない大運動会が実現できました。閉会式後の総括で、秋本先生の絶句もむべなるかな。あっぱれ田無三中生！

6月13日生徒朝礼より

生徒会長



全校生徒の皆さんおはようございます。

今日、僕が皆さんに伝えたいことは諦めないことの大切さです。僕たち役員会は、先月の運動会で部活動対抗リレーを主催しました。

本番は成功に終わることができましたが、そこに至るまで実は三度の失敗をしました。

リハーサル失敗の後、多くの先生にアドバイスをもらったり、謝りにまわったりもしました。時には厳し

い言葉もらい役員会としても、個人的にも今までで一番くじけそうになりましたが、諦めず、今はこうして、生徒だけで一から組み立てることの難しさを知り、また一つ強くなりました。

同じように、どんなことでも何かを目指すとき、必ず壁に当たります。その時に諦めるか否かの二択のどちらかを選ぶことで、その先の自分の姿が変わってきます。

どんな時でも失敗をしたらず解決方法を探し、時には仲間を頼り、どこまでも粘り強く、泥くさくやっていくことが大切です。何かあったときにはこのことを思い出していきたいと思います。皆さんも意識していきましょう。

次のステップへ

大運動会は成功裏に終了しました。しかし、三中生の学びは続きます。三年生も、朝学習を継続中ですし、早くも秋の修学旅行へ取り組みを始めています。そして二年生は、10日に講師をお迎えしての進路学習を行いました。一年生は、今日から「挨拶運動」が始まっています。

6月10日(金)二年生：未来の職業を探そう―仕事についてお話を聞く会―



5・6時間目を使って、進路学習が行われました。三中応援団との協働で準備を進め、9名の講師をお迎えして、ご自分の仕事について語っていただきました。農家、飲食店経営者、デザイナー、サイト運営者、マスコミ、ヘアデザイナー、会社経営+音楽家+Youtuber 他、パン屋さん、ゲーム教育主催者、来てくださった講師は、まさに多士済々。三中教職員単独では、とてもカバーしきれないばかりで、三中応援団のご助力あつての授業となりました。各クラスを、生徒の案内で回っていただき、その職業を選んだ動機や、ご苦労、やりがい、実状など、生の声をお伝えいただきました。生徒も、講師のお話に引き込まれ、興味津々で聞き入っていましたし、講話後の質問コーナーも盛り上がっていました。

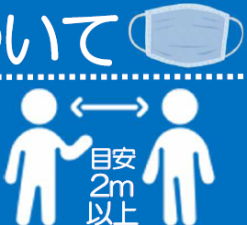
本校では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のための対策をこれまでと同様に維持するとともに、引き続き熱中症防止の対策も十分に行いながら、以下のようにマスク着用については考え、教育活動を実施しております。

○学校生活（登下校を含む）の中で、状況によってマスクを着用することやマスクを着用しないことが、生じます。

新型コロナウイルス感染症対策

子どものマスク着用について

人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合においては、マスクを着用する必要はありません。
また、就学前のお子さんについては、マスク着用を一律には求めています。



就学児について

（小学校から高校段階）

マスク着用の必要がない場面



屋外

- ・人との距離が確保できる場合
 - ・人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わないような場合
- <例> 離れて行う運動や移動、
鬼ごっこなど密にならない外遊び
- <例> 屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合
- <例> 個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

学校生活

屋外の運動場に限らず、プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

就学前児について

2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めています。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。

気をつけるポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、マスクを外すことを推奨します。
 - ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。
- ※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。



新型コロナウイルス
感染症予防のために
（厚生労働省・HP）



厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare



文部科学省

新型コロナウイルスに関連した感
染症対策に関する対応について：
幼小中高・特別支援学校に関する情報
（文部科学省・P）

